

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	開所後、利用者への関わりを重点に取り組んできた部分があり、地域になじんでいないところもあり、関わりが不十分であった。	地域高齢者及び保育園児等の交流を主体とした、関わりを持つ事で地域交流の足がかりとする。	季節毎の食事会を計画して交流を深める。屋外での食事会を中心にして、雨天や天候如何では施設内で行う。花見会、そうめん流し、秋の味見会、手打ちそばの会等、施設内行事への案内。	5月、7月、9月、11月
2	4	新施設で、利用者の受け入れから生活支援が中心となった。また、職員のレベル向上や問題発生時の解決能力向上に主体となっていた為、運営推進会議の開催が遅れていた。	運営推進会議の実行からサービスの質の向上が図れる	平成25年、6月より開催し、8月、10月10開催、内容を精査しながら会議の内容の検討を行っていく	6月、8月、10月、12月、その後は内容を精査し開催時期を決めていく
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。